

会 議 録

会 議 名 称	令和7年度 第7回登米市総合計画審議会
開 催 日 時	令和8年3月11日（水） 午前10時00分開会 午前11時00分閉会
開 催 場 所	登米市消防防災センター 3階 大会議室
議長（会長）の氏名	公立大学法人宮城大学 特任教授 徳永 幸之
出席者（委員）の氏名	公立大学法人宮城大学 特任教授 徳永 幸之【会長】 登米市子ども・子育て会議 片岡 大助【副会長】 登米市景観形成会議 武藏 寛亨 登米市都市計画審議会 青柳 善信 登米市男女共同参画審議会 須藤 明美 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所 佐藤 芳明 特定非営利活動法人登米市体育協会 関 壮一 登米市中学校長会 千葉 和幸 登米市文化協会 佐藤 文則 登米市民生委員児童委員協議会 沼倉 卓郎 一般社団法人登米市観光物産協会 斉藤 恵一 登米地域商工会連絡協議会 熊谷 毅 宮城北部流域森林・林業活性化センター登米支部 加藤 惣吉 みやぎ登米農業協同組合 伊藤 良晴 登米市環境市民会議 佐藤 博 登米市コミュニティ推進連絡協議会 河内 安雄 臨時委員 氏家 和寛 臨時委員 千葉 拓也 臨時委員 亀卦川 祐里 以上19人
欠席者（委員）の氏名	一般社団法人登米市医師会 高橋 雄大 社会福祉法人登米市社会福祉協議会 宍戸 敬吾 登米市食生活改善推進員協議会 千葉 みどり 一般社団法人とめ青年会議所 猪股 圭太郎 臨時委員 上野 まどか 以上5人
事務局職員名	【事務局】 まちづくり推進部次長兼まちづくり推進課長 遠藤 林市 まちづくり推進部まちづくり推進課長補佐（総合調整担当） 高橋 和広 まちづくり推進部まちづくり推進課まちづくり推進係長 大久保 潤一 まちづくり推進部まちづくり推進課まちづくり推進係 主査 及川 匠 まちづくり推進部まちづくり推進課まちづくり推進係 主事 大友 健司
議 題	（1）第三次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について
会 議 結 果	別添のとおり
会 議 経 過	別添のとおり
会 議 資 料	【資料1】第三次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要 【資料2】第三次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）

発言者	発言要旨
事務局	本日の審議会は次第にあるとおり、議事1件について審議いただく。委員名簿10番の高橋雄大委員、11番の穴戸敬吾委員、13番の千葉みどり委員、24番の上野まどか臨時委員の4名から欠席の連絡をいただいている。また、17番の伊藤良晴委員から遅参の連絡をいただいている。
【1 開会】	
事務局	ただいまから、令和7年度第7回登米市総合計画審議会を開会する。
【2 会長挨拶】	
事務局	はじめに、会長よりご挨拶をいただく。
会長	(挨拶)
事務局	議事に入る前に、本日で第三次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について答申をいただく予定であることから、市長からもご挨拶を申し上げます。
市長	(挨拶)
【3 議事】	
事務局	それでは議事に入る。登米市総合計画審議会条例第7条の規定により、議長は会長にお願いします。
会長	登米市総合計画審議会条例第7条第2項の規定により、審議会の会議は、委員半数以上の出席が必要である。本日は19名の委員に出席いただいております。会議は成立していることを確認する。 会議録署名人の指名を行う。今回は、4番の須藤明美委員、6番の佐藤芳明委員を指名する。 それでは、議事の「(1)第三次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」について、事務局から説明願う。
事務局	(資料に基づき説明)
会長	意見や質問はあるか。
委員	「③販路の拡大などによる稼ぐ力の強化」のKPI 2つは国内における稼ぐ力は測れると思うが、国外における稼ぐ力は測れるか確認したい。
事務局	設定したKPIでは国外に対しての販路拡大を数字で測ることはできないが、国内だけでなく国外に対しても販路を拡大していきたいと考えている。
会長	この分野に限った話ではないが、基本目標や施策のすべてを数値で測るとするのは難しいところもあり、また、すべての施策に関するKPIを網羅するというのも難しいことから、代表的なものとして絞ってKPIを掲げているところである。 この総合戦略は基本目標があり、具体的な施策があり、KPIの流れとなっているが、KPIの達成だけにとらわれて目的化してしまうと、全体の目標を見失うことになりかねないので、注意しながら進めていただきたい。
委員	資料1の18ページにの交流人口の374万人、409万人は、いつ時点で達成するものなのか。
事務局	交流人口374万人は、計画の中間年である令和12年の目標であり、最終年である令和17年には409万人を目指すものである。なお、目標値は累計ではなく年間の目標である。

会 長	ほかに意見や質問はないか。
一 同	(なし)
会 長	それでは最後に私から、基本目標を3つ掲げているが、それぞれ独立したものではなく相互に関係しあっているものであると思っている。先ほども述べたとおり、KPIの達成のみに視点を当てると効果が上がらず、相乗効果を得られないということになる。庁内でしっかり連携しながら取り組んでいくという意識を高めてもらわないといけないし、関係している皆様にもそのような認識を持っていただければと思うので、この計画の見せ方というところも考えていただきたい。
会 長	それでは、第三次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略の案について、特に修正する箇所はなかったことから、この内容をもって審議会から市長への答申とする。
【4 答 申】	
事務局	第三次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略について答申をいただく。徳永会長から熊谷市長へ答申をお願いします。
会 長	(熊谷市長に対し、答申書を読み上げ、手渡す。)
事務局	徳永会長を始め、委員の皆様には感謝申し上げます。 今年度の審議会は本日で終了となる。臨時委員の4名は今年度末までの任期のため、本日が最後の審議会となる。20名の委員の皆様については本年8月までの任期となるため、総合計画の効果検証などについて引き続きよろしくをお願いします。
【5 その他】	
事務局	今後のスケジュールについてご説明申し上げます。
事務局	第三次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、内部会議で最終決定し策定となる。策定されたら、後日お配りさせていただく。 会長からもあったとおり、それぞれの取組の相乗効果が得られるよう計画を進めてまいりたい。今後ともご指導のほどよろしくをお願いします。
【6 閉 会】	
事務局	閉会に当たり、片岡副会長よりご挨拶をいただく。
副会長	(挨拶)
事務局	以上で、令和7年度第7回登米市総合計画審議회를終了する。